

長野市長 加藤 久雄 様
(環境マネジメント総括者)

代表環境監査員 総務部長

平成30年度環境監査報告書

長野市環境マネジメントシステムのマニュアル及び環境監査手順に基づき、前回監査実施年度から平成30年度上半期について環境監査を実施した結果を、下記のとおり報告します。

記

1. 実施概要

(1) 実施期間

平成30年11月12日(月)～同年11月30日(金)

(2) 監査体制

6チーム (1チーム2名、市職員12名で構成)

この内、1チーム(1箇所)に相互環境監査員を加え監査の充実を図る。

※内訳：上田市(1名)、信州大学工学部(2名)

(3) 監査基準

- ・環境法令等への違反がないこと。
- ・長野市環境マネジメントシステムマニュアルの規定からの逸脱がないこと。
- ・前回受けた監査における不適合が是正されていること。

(4) 監査対象12箇所

監査対象	部局等	頻度等
庶務課	総務部	隔年 [環境影響度] ・法規制：大 ・事務事業：大
清掃センター(最終処分場を含む)	環境部	
第三学校給食センター	教育委員会	
浄水課(犀川浄水場、夏目ヶ原浄水場)	上下水道局	
NEMS事務局(環境保全温暖化対策課内)	環境部	隔年 [環境影響度] ・法規制：一 ・事務事業：一
食品生活衛生課	長野市保健所	3年に1回 [環境影響度] ・法規制：小 ・事務事業：大
生活環境課	環境部	
河川課、建築課	建設部	
市街地整備局 市街地整備課	都市整備部	
水道維持課	上下水道局	

監査対象	部局等	頻度等
地域包括ケア推進課	保健福祉部	必要に応じて [環境影響度] ・法規制：小 ・事務事業：小
前回不適合箇所なしのため、該当無し		保健福祉部
地域包括ケア推進課	保健福祉部	本年度新設

2. 実施結果

(1) 監査の結果、改善を要する事項は、なし。

	改善事項・是正状況	再発防止に向けた検討結果
重度・軽度の不適合	該当なし	なし
観 察	該当なし	なし

(2) 環境に配慮した主な取組

節電（不用電灯の間引きや消灯、職員のエレベーター利用の自粛など）、ごみの分別や削減、紙の削減（会議資料の簡素化や両面印刷、裏面利用など）、庁用車両の使用抑制のための工夫などの環境に配慮した取組は各職場において定着してきていることから、その他の取組についても、環境監査の実施に併せ、聴取した。主な取組内容は次のとおり。

①省エネルギーに向けた取組

取組内容	実施監査箇所
不用な照明の消灯・間引き 等	地域包括ケア推進課 他6ヶ所
照明のLED化・職員のエレベーター利用の自粛 等	市街地整備課 他4ヶ所
アイドリングストップ・エコドライブ、自転車利用の推奨	河川課 他5ヶ所
パソコンのエコモードでの使用・退庁時にコンセントを抜く 等	庶務課 他2ヶ所
よしず・緑のカーテンの設置による、空調使用の抑制	清掃センター、庶務課

②資源関係の取り組み

取組内容	実施監査箇所
ごみの分別・削減、リサイクル、グリーン購入 等	第三学校給食センター 他11ヶ所
会議資料の簡素化等、紙の削減	食品生活衛生課 他5ヶ所

③その他の取り組み

取組内容	実施監査箇所
環境学習会、研修会の開催 等	NEMS事務局 他4ヶ所
小学校・団体の施設見学に合わせた、ごみ減量の啓発	清掃センター
公共工事率先実行計画の順守	水道維持課